

1 事業名 市民や企業と共働した子育て支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 個人や企業(職場)、地域など、社会全体で子どもたちをバックアップし、子育ての負担を軽減を図る。 【事業目標】 企業・団体に対し、「い〜な」ふくおか・子ども週間を呼びかけた。 平成29年3月末現在賛同数 1,028企業・団体 (平成28年3月末賛同数 973企業・団体) ・働く人の認知度を向上するため、市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用)(H28.5~) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するため、「い〜な」ふくおか・子ども週間「ホームページ」への賛同企業・団体名等の掲載 ・ノー残業デーの実施(8月5日) ・子ども参観日の実施(8月5日)	3 事業実績及び予算額 企業・団体に対して、「い〜な」ふくおか・子ども週間を呼びかけた。 平成29年3月末現在賛同数 1,028企業・団体 (平成28年3月末賛同数 973企業・団体) ・働く人の認知度を向上するため、市営地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用)(H28.5~) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するため、「い〜な」ふくおか・子ども週間「ホームページ」への賛同企業・団体名等の掲載 ・ノー残業デーの実施(8月5日) ・子ども参観日の実施(8月5日)	4 達成度 B	5 事業実施担当課 こ)総務企画課
予算額		28年度 2,615千円	27年度 <2,752千円>	
基本目標		3 施策の方向	1 具体的施策	31
基本目標		3 施策の方向	2 具体的施策	35
基本目標		3 施策の方向	3 具体的施策	39

具体的施策 32 育児・介護休業制度等に関する広報と情報提供				
「働くあなたのガイドブック」の発行	【事業目的】 労働関係法令や市内の雇用・労働に関する相談窓口等を掲載した勤労者総合啓発誌を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図る。 【事業目標】 勤労者総合啓発誌「働くあなたのガイドブック」を多く配布し、労働関係法令の基礎知識や相談窓口など情報の周知に努める。	○「働くあなたのガイドブック」を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図った。 ・作成部数:1,100部(増刷)<9,000部> ・配布部数:5,488部<6,084部> ・配布先:市関係施設、国・県関係施設、高校、専門学校、大学など	経)就労支援課	A
予算額		28年度 100千円	27年度 <650千円>	
基本目標		2 施策の方向	2 具体的施策	19
基本目標		2 施策の方向	2 具体的施策	25
基本目標		3 施策の方向	1 具体的施策	32
基本目標		4 施策の方向	2 具体的施策	44

1 事業名 働く人の介護サポートセンター事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 働く人が介護に直面した場合でも、介護と両立して働きたいのノウハウを提供し、不安を解消する。 【事業目標】 ・相談件数・来所件数の増加。 ・窓口の認知度の向上。	3 事業実績及び予算額 ○平成28年7月1日に、福岡市役所地下1階に開設 【開設日】 月・水・金曜 12:00~20:00 日曜 10:00~18:00 (祝日・振替休日・年末年始は休み、祝日が日曜の場合は開設) 【相談件数】 183件(H28.7.1~H29.3.31 開設日数147日) ○市政日より、市ホームページへの掲載のほか、福岡商工会議所ビジネス情報便や各講演会、企業の会等でのチラシ配付を行い周知に努めた。また、個別に企業の人事・労務担当部署を訪問したり、中小企業経営者の会合へ出席するなどして窓口の紹介を行った。	4 達成度 C	5 事業実施担当課 保)介護福祉課
予算額		28年度 9,500千円	27年度 -	
基本目標		3 施策の方向	1 具体的施策	32
基本目標		3 施策の方向	3 具体的施策	40
基本目標		4 施策の方向	2 具体的施策	45

具体的施策 33 仕事と生活の調和のとれた生き方の普及				
男女共同参画講座のうち、ワーク・ライフ・バランスをテーマとするもの	【事業目的】 ワーク・ライフ・バランスの推進。 【事業目標】 ワーク・ライフ・バランスの意識の浸透を図る。	下記の事業の中で、ワークライフバランスについてもテーマに含め実施 ○男性を対象とするもの:男性カレッジ・パパと子どもの夏休み大作戦!パパと子どものmy箸作り!目指せ!おはし名人 定員:24組 参加者:26組<26組> ・予約の取れない西中洲“Goh”オーナーシェフと作る愛情たっぷり男のフレンチ 定員:24人 参加者:24人<24人> ・プロから学ぶ!はじめての子ども撮影入門 定員:30人 参加者:33人<-> ○企業向け講演会 講師:松本 晃(カルビー株式会社 代表取締役会長兼CEO) 定員:200人 参加者:273人<190人>	市)事業推進課	A
予算額		28年度 8,202千円の一部	27年度 <6,778千円の一部>	33
基本目標		3 施策の方向	1 具体的施策	A
広報啓発紙の発行	【事業目的】 男女共同参画に関する広報・啓発を行う。 【事業目標】 男女共同参画の啓発につながる紙面づくりを目指す。	アミカスタイズの発行 年3回 7,000~5,000部 <年3回 7,000~5,000部>		
予算額		28年度 56,050千円の一部	27年度 (56,622千円の一部)	8
基本目標		1 施策の方向	2 具体的施策	8
基本目標		3 施策の方向	1 具体的施策	33

施策の方向 2 男性の家庭・地域への参画促進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 ワーク・ライフ・バランスに関する研修	【事業目的】 すべての職員が家庭生活と職業生活を両立できる職場環境づくりを推進する。 【事業目標】 階層別研修において、ワーク・ライフ・バランスに関する科目・内容を実施する。	○研修名：課長研修 受講者：課長級昇任者等で、管理職(課長級)ウォームアップ研修未修了者 54名 ○研修名：管理職(課長級)ウォームアップ研修 受講者：課長昇任前の係長級職員 277名 ○研修名：係長研修 受講者：係長級昇任者等 200名 ○研修名：係長級昇任者等研修 受講者：総括主任研修 受講者：4級昇任者等 171名 予算額 28年度 27年度	A	(総)研修企画課 ※平成28年度は人材育成課
福岡市特定事業主行動計画に基づく職業生活と家庭生活の両立支援策の推進	【事業目的】 全ての職員が職業生活と家庭生活の両立を図れるような職場環境の整備。 【事業目標】 ①子どもが生まれた男性職員の出生率 ②職員の年次有給休暇の年間平均取得日数 ③子どもが生まれた男性職員のうち、育児休業・部分休業、育児短時間勤務のいずれかを取得した職員の割合 ...平成32年度までに15%以上	・「時間外勤務の縮減に関する指針」を基本とする時間外勤務縮減や定時退庁へ向けた取組みの実施。 ・同立支援制度の周知や男性職員の家事育児参加の促進、柔軟な働き方に資する制度の実施。 行動計画における数値目標の実績 ①88.9% < 87.7% > ②15.3日 < 14.9日 > ③10.7% < 9.0% >	B	(総)人事課

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
男女共同参画講座のうち、主に男性を対象とするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	男性カレッジ ・パパと子どもの夏休み大作戦！パパと子どものmy著作作り目指せ！おはし名人 定員：24組 参加者：26組 < 26組 > ・予約の取れない西中洲“Goh”オーナーシェフと作る愛情たっぷり男のフレンチ 定員：24人 参加者：24人 < 24人 > ・プロから学ぶ！はじめての子ども撮影入門 定員：30人 参加者：33人 < > 予算額 28年度 27年度 8,202千円の一部 (6,778千円の一部) > 3 施策の方向 2 具体的施策 36 具体的施策 36	A	(市)事業推進課
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門 36企画 < 41企画 > 事業参加者数：2,283人 < 3,281人 > 報告書：500部発行 < 650部 > 予算額 28年度 27年度 1,864千円 < 2,137千円 > 1 具体的施策 3 具体的施策 9 具体的施策 12 具体的施策 13 具体的施策 29 具体的施策 35 具体的施策 39 具体的施策	B	(市)事業推進課
市民や企業と共働した子育て支援	【事業目的】 個人や企業(職場)、地域など社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。	企業・団体に対して、「い〜なふくおか・子ども週間」を呼びかけた。 平成29年3月末現在賛同数 1,028企業・団体 (平成28年3月末賛同数 973企業・団体) ・働く人の認知度を向上するため、市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』」を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用)(H28.5～) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するため、メールマガジンを発信。	B	(総)総務企画課

1 事業名 共創自治協議 会事業	【事業目的】 企業・団体に対し て、「い〜な」ふく おか・子ども週間 の賞回を呼 びかけ、社会全体 で子どもたちを バックアップしてい く気運の醸成を図 る。	28年度 2,615千円	27年度 <2,752千円>	5 事業実施担当課 市)コミュニケーション 推進課	
		3 3	1 具体的施策		
		3 3	2 具体的施策		
		3 3	3 具体的施策		
2 事業目的・目標	【事業目的】 自治協議会共創 補助金の交付を 通じて、自治協議 会が行う男女共同 参画が推進され る。 【事業目的】 各校区の自治協 議会において、男 女共同参画を推 進する活動が実施 されるよう支援す る。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	
		自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協 議会が行う男女共同参画の推進に関する取組み を支援した。 補助金交付団体数 28年度 149/149団体 ※28年度149団体のうち148団体については自治 協議会へ交付、残り1団体については各種団体 へ交付。			
		28年度 521,722千円	27年度 <482,447千円>		
		1 1	3 3		9 9
3 事業目的・目標	【事業目的】 男性の家庭・地域 への参画促進。 【事業目的】 公民館主催事業 （男女共同参画学 習講座のうち主に 男性を対象とする もの）実施館数の 増加。	公民館主催事業において、男女共同参画学習講 座を実施。 うち、主に男性を対象としたものは、 公民館数 7館<13館> 回数 37回<51回> 参加人数 549人<835人>		5 事業実施担当課 市)公民館支援 課	
		28年度 54,104千円の一部	27年度 <54,104千円の一部>		
		3 3	2 2		35 35
		3 3	2 2		36 36

1 事業名 東区男女共同 参画連絡協議 会活動支援及 び校区活動の 支援	【事業目的】 校区の主体性を 尊重した男女共同 参画の推進と東区 男女共同参画連 絡協議会の活動 支援	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 東)地域支援課 ※平成28年度 は企画振興課
		①定例会の開催(委員:27人) 定例会12回 ②東区のとどい(講演会等)の開催 参加者:163人 映画「はなちゃんのみそ汁」上映会 講演会 映画「はなちゃんのみそ汁」 阿久根知昭監督 ※東区青少年育成協議会と合同開催 参加者:287人 テーマ「一人ひとりが生き生きと輝くために」 (3回シリーズ) 主催:東区生涯学習推進課 共催:東区企画振興課 協力:東区男女共同参画連絡協議会 ④地域リーダー育成研修会 参加者:84人 研修会「介護について」 藤野 裕子氏 講師:介護福祉士 遠藤 正英氏 ⑤日本女性会議2016秋田(3名参加) ⑥区事業への参加 博多どんたく東区演舞台(運営委員会、 演舞台に参加) ⑦校区団体の組織づくり 区協議会委員(校区代表)27名			
		28年度 746千円	27年度 <732千円>		
		1 1	2 2		
2 事業目的・目標	【事業目的】 男女共同参画の 視点を持った地域 リーダーの育成	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	博)企画振興課
		①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報 交換等 年4回 <4回> ②男女共同参画講演会(研修会) 参加者71名<70名> 講演テーマ:一人ひとりが尊重される共同・ 協働のまちづくり 講師:中嶋 玲子氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会 長、公民館長・主事、空港周辺共同 利用会館長 ③日本女性会議への参加 参加者2名 <1名> ④区男女共同参画代表者会と自治協議会との 意見交換会 「第2ブロック」参加者57名 <「第1ブロック」参加者47名>			
		28年度 746千円	27年度 <732千円>		
		1 1	2 2		

1 事業名 中央区男女共同参画協議会活動支援及び校区活動の支援	【事業目的】 地域における男女共同参画の意識を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあえる社会を目指す。	⑤視察研修 参加者34名 <21名> 視察先：北九州市立東部労働婦人センター「レディースモ」	28年度 742千円	27年度 <832千円>	5 事業実施担当課 中)企画振興課	
		⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一まとめに綴り、各校区にて配布。	⑦区事業への協力参加 博多区市民だんたく隊への参加15名 ※パレードは雨天中止<12名>	1 施策の方向 2 具体的施策 3 具体的施策 4 具体的施策		2 具体的施策 3 具体的施策 4 具体的施策
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進	3 事業実績及び予算額	予算額			4 達成度
3 事業実績及び予算額	校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成22年度に中央区男女共同参画校区団体代表者を設立。校区男女共同参画推進協議会等相互の交流及び情報交換を行っている。(平成24年度より中央区男女共同参画連絡会へ名称変更) ①男女共同参画連絡会 ・役員会(月1回)の開催 ・定例会(月1回)の開催 各校区の活動報告及び情報交換、市/区からの情報提供、研修会の実施 他 ②研修・会議への派遣及び報告 NWEC研修(女性関連施設・地域公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修)及び日本女性会議へ区男女共同参画連絡会委員を派遣し、報告会を実施した。 ③中央区男女共同参画連絡会主催の研修会を中央区男女共同参画連絡会主催としてサポート(講師：福岡テンジン大学 岩永真一 学長 参加者61名)<67名> ④区事業に参加 博多だんたく港まつり中央区だんたく隊	予算額 28年度 322千円 27年度 <338千円>	1 施策の方向 2 具体的施策 3 具体的施策 4 具体的施策	2 具体的施策 3 具体的施策 4 具体的施策	B	

1 事業名 南区男女共同参画協議会活動支援及び校区活動の支援	【事業目的】 平成20年度に南区男女共同参画協議会を設立。校区主体で男女共同参画を推進していくことを目的としている。	3 事業実績及び予算額 全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。 1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座(参加者数50名) 地域で男女共同参画の視点を持って、校区の様々な活動を推進していく人材を育成することを目的として実施した。 ②南区自治組織協議会との意見交換会 自治組織協議会・男女共同参画協議会の校区代表者各1名で、情報共有を目的に意見交換を実施した。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区役員として支援の意思を集約 ②学習会 年4回実施(7月、9月、11月、1月) 「防災」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の実状等に関する意見交換を実施した。 ③ブロック会 4ブロック 各2回開催 ブロック毎により細やかな情報・意見を共有した。 ④役員会 年7回開催	28年度 807千円	27年度 <817千円>	5 事業実施担当課 南)企画振興課	
			基本目標 基本目標 基本目標	1 施策の方向 2 具体的施策 3 具体的施策 6 具体的施策		2 具体的施策 3 具体的施策 1 具体的施策
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。	3 事業実績及び予算額	予算額			4 達成度
3 事業実績及び予算額	1. 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供。 (2)啓発 広く男女共同参画への意識啓発を図るために、研修の場や公共の展示スペースを利用して、11校区の活動パネル等の展示や啓発物の配布を行った。 2 区主催事業 (1)委員研修 ・内容：テーマ「急がれる男女共同参画社会の実現」 ・講師：柳 淑子氏(前久留米女性会議代表) ・対象：各校区男女協委員 ・参加者数：70名<77名> (2)「日本女性会議2016秋田」への派遣 ・参加者数：2名<4名> (3)男女共同参画講演会及び日本女性会議報告会 ・内容 I部 「日本女性会議2016秋田」参加報告会	予算額 28年度 322千円 27年度 <338千円>	1 施策の方向 2 具体的施策 3 具体的施策 6 具体的施策	2 具体的施策 3 具体的施策 1 具体的施策	B	

1 事業名 早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 校区男女共同参画推進活動の活性化。 【事業目標】 校区男女共同参画推進組織において、下記の視点に基づいた取組を実施する。 ①男女共同参画について「考える」機会を提典(研修会・ワークショップ等の開催)。 ②学ひと気づきに努め、その効果を「発信」する(積極的な広報)。 ③公民館や校区の各団体との「連携」(諸団体と共同での研修実施)。 ④「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。	3 事業実績及び予算額 早良区男女共同参画をすすめる会を通じた校区活動支援 (1)全体会(年6回)〈6回〉 各校区活動報告、情報交換 (2)委員研修会1回〈1回〉 「地域ですすめよう!男女共同参画」 講師:福岡ジェンダー研究所 研究員 武藤 桐子氏 (3)ブロック別研修会 ①瀬茂公民館(Bブロック)60名(60名) 「広げよう、地域に!男女共同参画の輪」 講師:高永 桂子氏(NPO法人「ジェンダー平等福岡市民の会」理事長) ②早良市民センター(C・Dブロック合同)80名 「男性学の視点から考える男女共同参画」 講師:田中 俊之氏(武蔵大学社会学部 助教、博士) ③入部公民館(Aブロック)60名(60名) 「一人ひとりがイキイキと輝くために〜セクシュアルマイリティについて〜」 講師:あなただののぶ(三浦 暢久)氏ほか 1名(九州レインボープライド実行委員会) (4)日本女性会議2016秋田 委員2名派遣(4名) (5)広報誌「かたらい」発行(年1回)〈1回〉 (6)早良区男女共同参画講演会360名(200名) ①早良区男女共同参画をすすめる会 活動報告 ②早良区男女共同参画をすすめる会委員による朗読劇 ③講演「一人ひとりが輝く朝」を迎えるために」 講師:大森 美香氏(脚本家、演出家)	4 達成度 B	5 事業実施担当課 早)地域支援課														
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度</td> <td>27年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>961千円</td> <td>< 961千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> </table>	予算額	28年度	27年度		961千円	< 961千円 >	基本目標	1	2	基本目標	1	3	基本目標
予算額	28年度	27年度																
	961千円	< 961千円 >																
基本目標	1	2																
基本目標	1	3																
基本目標	3	2																
基本目標	6	1																

1 事業名 西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画会の実現に向けての取り組みを推進すること。 【事業目標】 自治協議会会長、各種団体の校長並代表及び公民館長等にいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。	3 事業実績及び予算額 1. 西区男女共同参画フェスティバル2016 来場者 約310名(約350名) テーマ「参画は家庭から地域へ、そして社会へ」 ・朗読劇「スーパードールは地域の情報網」 ・講演「西区男女共同参画をすすめる会委員講演会「私の経営理念〜人を活かす経営〜」 講師:株式会社ふくや 代表取締役社長 川原正孝氏 2. 西区自治協議会との意見交換・交流会 参加者 42人(自治協:19人 男女協:23人) 校区自治協議会と校区男女共同参画協議会の会長1名がコミュニケーションを図り、お互いの活動や組織について理解を深めるとを目的に実施。 3. 西区人権を考えるつどい 来場者 362名 西区人権尊重連絡会議が主催する「西区人権を考えるつどい」の場を借りて、男女共同参画に関する朗読劇を実施。 4. 日本女性会議2016秋田 参加者 4名(4名) 5. 委員交流・意見交換会 ①9月委員交流会・意見交換会 34名(34名) ②11月委員交流会・意見交換会 28名(34名) 「地域における女性の活躍について」をテーマにグループワーク ③3月委員交流会・意見交換会 29名(32名) 1年間を振り返り、区の活動についてグループディスカッションを実施 6. 全体会 ①第1回 全体会 34名 ・役員選出、会則の改正、平成28・29年度テーマ決め ・福岡市男女共同参画推進サポーター講座「男女共同参画って何?」 講師:福岡市男女共同参画推進サポーター 横田文子氏 ②第2回 全体会(3月委員交流会終了後、同日開催) 27人(30名) ・平成28年度事業報告、平成29年度事業計画 広報紙「なぎさ」 51号・52号(各号6600部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 ③各校区での世帯回覧、校区自治協議会等へ配布、公民館等公共施設での配布。 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:2名	4 達成度 B	5 事業実施担当課 西)企画振興課 ※平成28年度は振興課														
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度</td> <td>27年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,252千円</td> <td>< 1,156千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> </table>	予算額	28年度	27年度		1,252千円	< 1,156千円 >	基本目標	1	2	基本目標	1	3	基本目標
予算額	28年度	27年度																
	1,252千円	< 1,156千円 >																
基本目標	1	2																
基本目標	1	3																
基本目標	3	2																
基本目標	6	1																

施策の方向 3 子育て・介護支援の充実

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課	
1 事業名 具体的施策 36 男女共同参画講座のうち、主に男性を対象とするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	生活的自立のための様々な学習機会の提供	A	市)事業推進課	
		男性カレッジ ・パパと子どもの夏休み大作戦！パパと子ども のmy著作作り「目指せ！おはし名人」 定員：24組 参加者：26組<26組> ・予約の取れない西中洲“Goh”オーナーシェフ と作る愛情たっぷり男のフレンチ 定員：24人 参加者：24人<24人> ・プロから学ぶ！はじめての子ども撮影入門 定員：30人 参加者：33人<->	27年度 <6,778千円の一部>		
		予算額	28年度 8,202千円の一部		27年度 <6,778千円の一部>
		基本目標 3 3 具体的な施策 2 2 具体的な施策 2 2	35 36		35 36
公民館における男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 公民館主催事業（男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの）実施館数の増加。	公民館主催事業において、男女共同参画学習講座を実施。 うち、主に男性を対象としたものは、 公民館数 7館<13館> 回数 37回<51回> 参加人数 549人<835人>	C	市)公民館支援課	
		予算額	28年度 54,104千円の一部		27年度 <54,104千円の一部>
		基本目標 3 3 具体的な施策 2 2 具体的な施策 2 2	35 36		35 36
		基本目標 3 3 具体的な施策 2 2 具体的な施策 2 2	35 36		35 36
1 事業名 具体的施策 37 男性のための相談ホットライン	【事業目的】 男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談に応じる。 月3回（2時間/日） 相談員：臨床心理士等の男性相談員 相談件数：69件<65件> 【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。	男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談 男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談 相談員：臨床心理士等の男性相談員 相談件数：69件<65件>	B	市)事業推進課	
		予算額	28年度 444千円		27年度 <444千円>
		基本目標 2 2 具体的な施策 1 1 具体的な施策 2 2	15 37		15 37
		基本目標 2 2 具体的な施策 1 1 具体的な施策 2 2	15 37		15 37

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課	
1 事業名 具体的施策 38 子育て支援短期利用事業（子どもショートステイ）	【事業目的】 保護者が病氣などで一時的に困難な子どもを、児童養護施設や乳児院、児童家庭支援センターで短期間預かるもの。 【事業目標】 保護者が病氣などで一時的に困難な子どもを、児童養護施設や乳児院、児童家庭支援センターで短期間預かること、子育て家庭を支え、支援していく。	実施が所数 児童養護施設3、乳児院2、 児童家庭支援センター1 実績 342人、1,610日<280人、1,320日>	B	こ)こども家庭課	
		予算額	28年度 9,008千円		27年度 <7,863千円>
		基本目標 3 3 具体的な施策 3 3	38 38		38 38
		基本目標 3 3 具体的な施策 3 3	38 38		38 38
病児・病後ケア事業	【事業目的】 保護者の勤務等の都合により、病児の養育が困難な場合に、病児デイケアルームで一時的に預かることにより、保護者の子育てと仕事の両立支援、及び、児童の健全育成に寄与すること。 【事業目標】 実施施設数を21か所程度まで増設する。	病児・病後ケア実施施設数 19施設<18施設> 実績 27,867人<27,250人>	A	こ)こども発達支援課	
		予算額	28年度 295,618千円		27年度 <281,016千円>
		基本目標 3 3 具体的な施策 3 3	38 38		38 38
		基本目標 3 3 具体的な施策 3 3	38 38		38 38

1 事業名 延長保育	2 事業目的・目標 【事業目的】 保護者の就労形態の多様化や通勤時間の増加等によって、通常の利用時間を超えて保育を必要とする場合に、保育時間を延長するもの。 【事業目標】 利用人数の目標値10,170人	3 事業実績及び予算額 延長保育 保育所216か所(1～4時間) (206か所) 地域型保育事業所77か所(1～2時間) (55か所)			4 達成度 B	5 事業実施担当課 こ)運営支援課
		予算額	28年度 386,705千円	27年度 <409,699千円>	38	
		3	施策の方向 28か所(31か所)	3 具体的施策	A	こ)運営支援課
一時保育	【事業目的】 保護者の急病や仕事、リフレッシュなど、保育所に入所していない子どもについて一時的に保育が必要となる場合に、保育所で預かるもの。 【事業目標】 継続実施。	一時保育 6か所(6か所)			38	
休日保育	【事業目的】 保護者が日曜・休日に就労している場合に、市内の保育所に入所している子どもを、実施保育所で預かるもの。 【事業目標】 市内7か所で実施	休日保育 6か所(6か所)			B	こ)運営支援課
夜間の保育	【事業目的】 保護者が夜間に就労している場合等に対応するため、保育所の開所時間を午後10時までとし延長保育を行うもの。 【事業目標】 継続実施	夜間保育2か所(2か所)			38	こ)運営支援課
	基本目標	28年度 —	27年度 —	38		
予算額	28年度 —	27年度 —	38			
3	施策の方向 —	3 具体的施策	A			
予算額	28年度 —	27年度 —	38			
3	施策の方向 —	3 具体的施策	A			

1 事業名 障がい児保育	2 事業目的・目標 【事業目的】 保育施設等において発達の違い、心身に障がいがある児童の保育を実施し、健全な成長を促進する。 【事業目標】 全保育所で受入	3 事業実績及び予算額 全保育施設で受入可			4 達成度 A	5 事業実施担当課 こ)運営支援課
		予算額	28年度 377,364千円	27年度 <305,664千円>	38	
		3	施策の方向 —	3 具体的施策	A	こ)事業企画課
保育所等の整備	【事業目的】 保育所の整備を推進し、待機児童の解消に努め、子育てと仕事の両立を支援する。 【事業目標】 待機児童の解消を目指し、保育所の整備を推進する。	既存施設の増改築や新築の他、小規模保育事業の実施等、多様な手法により保育所整備を実施。 平成28年度整備数:1,838人分<1,561人分> (平成29年4月1日保育所入所定員 35,379人)			38	
一時預かり事業	【事業目的】 保護者が冠婚葬祭や通院、リフレッシュ等のために必要となる際に、その養育する児童を一時的に預かることで、乳幼児の保護者の子育てに関する不安感・負担感の軽減を図る。 【事業目標】 年間延べ54,000人分の定員数を確保するため、実施施設数を18か所程度まで増設する。(一時保育は除く。)(第4次福岡市子ども総合計画:~H31)	*実施施設数 8か所<7か所> *年間延べ利用者数 17,339人<11,807人>			B	こ)事業企画課
	基本目標	28年度 3,130,871千円	27年度 <3,747,054千円>	38		
予算額	28年度 —	27年度 —	38			
3	施策の方向 —	3 具体的施策	B			
予算額	28年度 —	27年度 —	38			
3	施策の方向 —	3 具体的施策	B			

1 事業名	子育て支援センター シエルジュ	2 事業目的・目標	【事業目的】 各区子育て支援センターにシエルジュを配置し、個々のニーズに合った教育・保育サービス等について情報提供・助言を行うことにより、市民の円滑な教育・保育サービス利用を促進する。 【事業目標】 配置人数14人 (第4次福岡市子ども総合計画：～H31)	3 事業実績及び予算額	教育・保育サービスの利用に関する相談業務 ・入所保留になっている世帯へのアフターフォロー ・教育・保育サービスの情報収集 ・教育・保育・子育て支援サービスの案内講座 ・地域連携業務 配置人数 9人 <7人>	4 達成度	B	5 事業実施担当課	シ)事業企画課
		基本目標	放課後帰宅児童を支援する施設を確保し、児童の健全育成と子育て支援を行う。 設置校区 137か所(137校区)<136校区> 狭域化が見込まれる施設について、計画的に増設を実施した(5か所)。 また、平成28年7月から、新たに1か所を開設した。	28年度 35,502千円 27年度 <27,260千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>	予算額 3 28年度 35,502千円 27年度 <27,260千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>		38		
留守家庭子ども事業		【事業目的】 入会要件のある児童を、学校敷地内の安全な環境下で受け入れる。児童の自主性、社会性及び創造性の向上と基本的な生活習慣の確立を図る。 【事業目標】 平成29年度から32年度において、20施設を増設を実施する。					A		シ)放課後子ども育成課
具体的施策 39 子育て支援の充実									
公民館における主催事業の実施(乳幼児ふれあい学級・子育てサポーター養成講座)		【事業目的】 公民館主催事業による子育て支援の充実。 【事業目標】 公民館主催事業(乳幼児ふれあい学級・子育てサポーター養成講座)実施館数の増加。	公民館主催事業において、乳幼児ふれあい学級・子育てサポーター養成講座を実施。 公民館回数 128館(129館) 1,312回(1,379回) 参加人数 53,789人(50,099人)	28年度 3,231,755千円 27年度 <2,889,888千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>	予算額 3 28年度 3,231,755千円 27年度 <2,889,888千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>		38		
市民館支援課		【事業目的】 市民館主催事業による子育て支援の充実。 【事業目標】 市民館主催事業(乳幼児ふれあい学級・子育てサポーター養成講座)実施館数の増加。	市民館回数 128館(129館) 1,312回(1,379回) 参加人数 53,789人(50,099人)	28年度 54,104千円 27年度 <54,104千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>	予算額 3 28年度 54,104千円 27年度 <54,104千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>		39		

1 事業名	地域子ども育	2 事業目的・目標	【事業目的】 地域の子どもを育む力の回復をめざして、地域の大人もを育む活動の活性化やネットワークの再生に取り組み、子どもたちを健やかに育む環境づくりを推進する。 【事業目標】 育みネット支援事業実施校区延べ数 140校区	3 事業実績及び予算額	育みネット支援事業 地域の子どもを育むネットワークづくりへの支援 延べ126校区(126校区) ○研修講師派遣事業 研修講師派遣 23団体(23団体) ○遊びの達人 レクリエーション、キャンプ、ハイキング等への講師派遣 47団体(45団体) ○子どもの夢応援事業 自然体験活動、防災体験活動等 25件<31件>	4 達成度	B	5 事業実施担当課	シ)青少年健全育成課
		基本目標	地域全体で乳幼児の子育てを支援する体制づくりを行い、地域の見守りのもと、公民館等を活用して、乳幼児親子が気軽に交流サロン」の開設や運営を支援する。	28年度 46,402千円 27年度 <50,095千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>	予算額 3 28年度 46,402千円 27年度 <50,095千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>		39		
地域子育て交流支援事業		【事業目的】 地域全体で乳幼児の子育てを支援する体制づくりを行い、地域の見守りのもと、公民館等を活用して、乳幼児親子が気軽に交流サロン」の開設や運営を支援する。	・地域ぐるみで子育てを支援する体制づくり ・サロンを運営し、見守り子育てサポーター」の養成 ・「子育て交流サロン」の開設・運営支援 開設箇所数 延べ154か所<延べ153か所> 参加者数 延べ85,372人<延べ84,425人>	28年度 6,042千円 27年度 <6,992千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>	予算額 3 28年度 6,042千円 27年度 <6,992千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>		39		シ)事業企画課
子どもプラザ		【事業目的】 乳幼児親子がいつでも気軽に利用できる子育て支援の拠点として、子どもプラザを開設し、地域で孤立しがちな親子が子育ての不安の軽減を図る。 【事業目標】 設置数14か所 (第4次福岡市子ども総合計画：～H31)	・乳幼児親子がいつでも気軽に利用できる子育て支援の拠点として、子どもプラザを開設し、地域で孤立しがちな親子が子育ての不安の軽減を図る。 設置数 14か所 <14か所>	28年度 173,639千円 27年度 <155,274千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>	予算額 3 28年度 173,639千円 27年度 <155,274千円> 3 3 3 施策の方向 3 3 3 具体的施策 <>		A		シ)事業企画課

1 事業名 ファミリー・サポート・センター事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域において、育児を援助したい人と受けたい人の会員組織をつくり、会員同士が助け合う相互援助活動を推進する。 【事業目標】 定員数24,200人日(第4次福岡市子ども総合計画:~H31)	3 事業実績及び予算額 ・保育所・幼稚園・学童保育の迎え及び帰宅後の預かり ・保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 ・子どもの習い事等の場合の援助 など 確保定員数 24,200人日 <24,200人日> 会員登録数 依頼会員(育児を援助して欲しい人) 6,008人 <5,571人> 提供会員(育児を援助したい人) 1,098人 <1,028人> 両方会員(育児を援助して欲しいし、援助もしたい人) 876人 <912人> 合計 7,982人 <7,511人> 活動状況 13,956回 <15,919回>	4 達成度 A	5 事業実施担当課 こ)事業企画課
区子育て支援推進事業	基本目標 【事業目的】 子育て不安の解消と虐待防止に向け、区の子ども総合相談窓口である子育て支援課において定期的に相談・支援を実施する。 【事業目標】 ・記入世帯子育て情報提供 子ども手当申請時に窓口で子育て情報セットを渡すとともに、必要に応じて保育士等が面談状況を把握。 ・地域ぐるみの子育て支援ネットワークづくり 子どもと関わりある団体とのネットワークをつくり、地域全体の子育てに関する意識啓蒙、情報交換等を実施。 ・子育て交流サロン・育児サークルの支援 保育士等が助言や講座、育児相談、人材育成等を実施。 ・子育て教室 保育士の専門性を活用し、子どもとの接し方などの教室を実施。	予算額 28年度 23,744千円 27年度 <23,962千円> 3 具体的施策	39	こ)事業企画課
子育て支援に関する主催事業	基本目標 【事業目的】 乳幼児の子育て支援の一貫として、外遊びの場を提供し、実際に体験することにより、乳幼児の保護者以外遊びの有用品の理解を深めてもらう。 【事業目標】 参加者数:181組<163組> 【おびのび夢ひろばしようなん】 外遊びの実践にかかわる市民グループ、福岡大学、中村学園大学等のボランティアスタッフと共働を実施。 実施日:平成28年9月11日(日) 参加者数:628人<446人>	予算額 28年度 26,572千円 27年度 <27,340千円> 3 具体的施策	39	こ)生涯学習推進課

1 事業名 児童虐待防止事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 児童虐待の未然防止、早期発見・対応、子供や親のケア、再発防止等を行うもの。 【事業目標】 一時保護所、乳児院、児童養護施設入所時の1年以内での再統合ケースの割合:80.0%	3 事業実績及び予算額 1 早期対応・相談体制の強化 夜間、土日祝日の子育て員・訪問員による安全確認、児童福祉司等の専門性の強化、法的対応強化事業の実施等 2 子供や保護者への支援体制の強化 保護者への養育支援事業の実施 3 関係機関とのネットワークの強化 区子育て支援課との連携強化 ※事業実績 一時保護所、乳児院、児童養護施設入所児の1年以内での家庭再統合ケースの実績 H28年度 60.6% <H27年度 68.1%> ※当初値 62.2% <H14年度> 予算額 28年度 32,279千円 27年度 <32,294千円> 3 具体的施策	4 達成度 B	5 事業実施担当課 こ)子ども緊急支援課
区子育て支援課・家庭児童相談室における相談	基本目標 【事業目的】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。 【事業目標】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。	予算額 28年度 100,098千円 27年度 <99,880千円> 2 具体的施策 2 具体的施策 3 具体的施策	39	こ)子ども家庭課
区における虐待防止等強化事業	【事業目的】 各区子育て支援課とも相談係が区における児童虐待の相談対応の要となり、虐待の未然防止、再発予防に取り組み。 【事業目標】 各区子育て支援課とも相談係が区における児童虐待の相談対応の要となり、虐待の未然防止、再発予防に取り組み。	予算額 28年度 4,038千円 27年度 <5,015千円> 3 具体的施策	39	こ)子ども家庭課

1 事業名 子ども虐待防止活動推進委員会による活動	2 事業目的・目標 【事業目的】 虐待ゼロのまちを目指し、市民、関係団体、地域が一丸となって取り組む。 【事業目標】 市民フォーラム等の啓発事業や、専門者研修を通じ、市民、関係団体、地域に虐待防止の意識が浸透する。	3 事業実績及び予算額 ・子ども虐待防止活動推進委員会の実施 市と27の関係団体による虐待防止の取組みの協議・情報交換 ・子ども虐待防止市民フォーラムの開催 テーマ：『忘れられた子ども』のいないまちをめざして～社会のネグレクトを許さない～ 参加人数：550人、＜500人＞ ・専門者研修の実施 テーマ：「子どもの話を聴く～ここに寄り添うために～」 参加人数：150名、＜240名＞ ・参加団体による11月の児童虐待防止推進月間の取組み			4 達成度 B	5 事業実施担当課 こども家庭課		
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 4,285千円</td> <td>27年度 ＜3,921千円＞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 4,285千円	27年度 ＜3,921千円＞	3	施策の方向	3 具体的施策
予算額	28年度 4,285千円	27年度 ＜3,921千円＞						
3	施策の方向	3 具体的施策						
1 事業名 要保護児童支援地域協議会等による支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 関係機関が連携して要保護児童等を支援する。 【事業目標】 要保護児童等を支援する関係機関の連携体制が強化される。	3 事業実績及び予算額 ○代表者会議 要保護児童等に関する情報交換、連携 ・開催数：8回＜8回＞ ○実務者会議 実務者による会議や研修会などを実施 ・開催数：255回＜309回＞ ○個別ケース検討会議 個別のケース支援について検討 ・開催数：350回＜321回＞			4 達成度 B	5 事業実施担当課 こども家庭課		
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 533千円</td> <td>27年度 ＜691千円＞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 533千円	27年度 ＜691千円＞	3	施策の方向	3 具体的施策
予算額	28年度 533千円	27年度 ＜691千円＞						
3	施策の方向	3 具体的施策						
1 事業名 児童家庭支援センター事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 虐待につながる過程での早めの相談と専門的支援により、子育て不安を解消し、虐待の未然防止と再発防止を強化する。 【事業目標】 休日と夜間に、家庭からの相談に対応した支援や、こども総合相談センター、区役所から要請に応じた支援を行う。	3 事業実績及び予算額 実施が所数 2箇所 相談件数 2,135件＜1,530件＞			4 達成度 B	5 事業実施担当課 こども家庭課		
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 25,638千円</td> <td>27年度 ＜25,720千円＞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 25,638千円	27年度 ＜25,720千円＞	3	施策の方向	3 具体的施策
予算額	28年度 25,638千円	27年度 ＜25,720千円＞						
3	施策の方向	3 具体的施策						

1 事業名 街頭指導	2 事業目的・目標 【事業目的】 青少年の問題行動が発生しやすい繁華街等を巡回し、指導、助言を行うことにより青少年の非行を未然に防止する。 【事業目標】	3 事業実績及び予算額 中学・高等学校教諭や民生委員・児童委員等に「子ども生活指導員」を委嘱し、市内の繁華街等（天神、JR博多駅など市内14か所）のゲームセンター、カラオケボックス、スーバー、デパート、商店街等の盛り場、公園など青少年のたまり場を重点として、街頭指導活動を実施した。 街頭指導：実施回数 140回＜164回＞ 従事人員 512人＜599人＞ 指導人員 1,056人（372人） ※（ ）内は女子で内数。			4 達成度 B	5 事業実施担当課 こども相談課		
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 1,402千円</td> <td>27年度 ＜1,429千円＞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 1,402千円	27年度 ＜1,429千円＞	3	施策の方向	3 具体的施策
予算額	28年度 1,402千円	27年度 ＜1,429千円＞						
3	施策の方向	3 具体的施策						
1 事業名 アミカスにおける託児の実施	2 事業目的・目標 【事業目的】 乳幼児を持つ利用者や、安心して学習できる機会を提供する。 【事業目標】 男女共同参画社会の形成に寄与するための各種事業の充実。	3 事業実績及び予算額 主権事業等において託児グループによる託児を実施。 託児数 1,081人、＜886人＞ スタッフ数 939人、＜765人＞			4 達成度 B	5 事業実施担当課 市）事業推進課		
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 1,810千円</td> <td>27年度 1,813千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 1,810千円	27年度 1,813千円	3	施策の方向	3 具体的施策
予算額	28年度 1,810千円	27年度 1,813千円						
3	施策の方向	3 具体的施策						
1 事業名 アミカスBOOKタイム	2 事業目的・目標 【事業目的】 乳幼児を育てる保護者を対象とし、託児付で読書等を楽しむ機会を提供する。 【事業目標】 参加者のリフレッシュと社会参加に関心を持つきっかけをつくる。	3 事業実績及び予算額 託児付きで読書やビデオ鑑賞の機会を提供 5月～3月 全13回 参加者 143人、＜6月～2月 全12回 参加者 137人＞			4 達成度 B	5 事業実施担当課 市）事業推進課		
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 —</td> <td>27年度 —</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 —	27年度 —	3	施策の方向	3 具体的施策
予算額	28年度 —	27年度 —						
3	施策の方向	3 具体的施策						
1 事業名 男女共同参画講座のうち、子育てをテーマとするもの	2 事業目的・目標 【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	3 事業実績及び予算額 ハハと子どものクッキング 講師：北川 みどり（クッキンググループHappa代表、食育指導士） ①7/30（土）②7/31（日） 定員：24組 参加者：23組＜24組＞			4 達成度 A	5 事業実施担当課 市）事業推進課		
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 8,202千円の一部</td> <td>27年度 ＜6,778千円の一部＞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 8,202千円の一部	27年度 ＜6,778千円の一部＞	3	施策の方向	3 具体的施策
予算額	28年度 8,202千円の一部	27年度 ＜6,778千円の一部＞						
3	施策の方向	3 具体的施策						

1 事業名 市民グループ活動支援事業 (アマカス)	2 事業目的・目標 【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	3 事業実績及び予算額 イベント部門36企画<41企画> 事業参加者数:2,283人 <3,281人> 報告書:500部発行<650部>	4 達成度	B	5 事業実施担当課	市)事業推進課	
			予算額	28年度 1,864千円	27年度 <2,137千円>		
			基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	3	
			基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	9	
			基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策	12	
			基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策	13	
			基本目標	2 施策の方向	4 具体的施策	29	
			基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35	
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39	
			市民や企業と共働した子育て支援	【事業目的】 個人や企業(職場)、地域など、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。 【事業目標】 企業・団体に対して、「い〜な」ふくお〜なを呼びかけ、平成29年3月末現在賛同数 1,028企業・団体 <平成28年3月末賛同数 973企業・団体> ・働く人の認知度を向上するため、市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用」(H28.5~) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するため「い〜な」ふくお〜なを発信。 ・「い〜な」ふくお〜な子ども週間への賛同企業・団体名等の掲載 ・ノー残業デーの実施(8月5日) ・子ども参観日の実施(8月5日)	4 達成度	B	5 事業実施担当課
予算額	28年度 2,615千円	27年度 <2,752千円>					
基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策				31	
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策				35	
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策				39	
【事業目的】 放課後帰宅しても保護者が労働等で不在である児童を、学校敷地内の安全な環境内で受け入れる。 児童の自主性、社会性及び創造性の向上と基本的な生活習慣の確立を図る。	4 達成度	A				5 事業実施担当課	こ)放課後こども育成課
予算額		28年度 2,615千円				27年度 <2,752千円>	
基本目標		3 施策の方向				1 具体的施策	31
基本目標		3 施策の方向				2 具体的施策	35
基本目標		3 施策の方向				3 具体的施策	39

1 事業名 こども総合相談センター総合相談事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 子どもや保護者等を対象に、子どもに関する様々な問題に対して、保健・福祉・教育分野から総合的・専門的な相談・支援を行う。 【事業目標】 総合相談機能の充実や関係機関・団体とのネットワークの構築・連携に努める。	3 事業実績及び予算額 電話相談受理件数(全体) 12,262件<11,110件> 面接相談受理件数(全体) 5,134件<4,326件>	4 達成度	B	5 事業実施担当課	こ)こども相談課 こ)こども支援課
			予算額	28年度 3,231,755千円	27年度 <2,889,888千円>	
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
ハリアフリーのまちづくり推進	【事業目的】 高齢者や障がいのある人をはじめ、誰もが安心して快適に過ごせるようハリアフリーのまちづくりを推進する。 【事業目標】 1. 福岡市ハリアフリー基本計画の進行管理等を実施:2回<1回> 2. ハリアフリー化推進の普及・啓発、育成 ① 出前講座 ・実施回数:3回、参加人数:35名 ・実施回数:4回、参加人数:356名 ② 市職員向け研修(参加人数) ・技術者研修:45名、体験研修:19名 ・技術者研修:49名、体験研修:19名	4 達成度	A	5 事業実施担当課	保健福祉局 政策推進課	
			予算額	28年度 455,675千円	27年度 <445,478千円>	
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
公共交通ハリアフリー化促進事業(鉄道駅)	【事業目的】 高齢者や障がいがある人をはじめ全ての公共交通利用者が安全且つ円滑に移動できるよう公共交通施設のハリアフリー化を推進する。 【事業目標】 平成32年度までに、1日平均利用者数3,000人以上の鉄道駅について、100%ハリアフリー化。	4 達成度	A	5 事業実施担当課	住)交通計画課	
			予算額	28年度 6,690千円	27年度 <8,639千円>	
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39

1 事業名 公共交通バリアフリー化促進事業(ノンステツップバス)	2 事業目的・目標 【事業目的】高齢者や障がいがある人をはじめ全ての公共交通利用者が安全且つ円滑に移動できるよう公共交通施設を推進する。 【事業目標】バス事業者が、平成32年度までに乗合バスの約70%をノンステツップバスとする国の目標をふまえ、車両の更新時にノンステツップバスの導入を行っているため、適切に車両購入の補助を行う。	3 事業実績及び予算額 平成28年度 ・ノンステツップバス導入に対する補助 87台 ＜平成27年度実績＞ ・ノンステツップバス導入に対する補助 (82台)	4 達成度 B	5 事業実施担当課 (住)交通計画課						
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 41,915千円</td> <td>27年度 ＜58,773千円＞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 41,915千円	27年度 ＜58,773千円＞	3	施策の方向
予算額	28年度 41,915千円	27年度 ＜58,773千円＞								
3	施策の方向	3 具体的施策								
市営住宅における子育て世帯優遇措置	<p>【事業目的】住宅困窮度の高い子育て世帯の市営住宅への入居について優遇措置を行う。</p> <p>【事業目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①所得基準の緩和 (158,000円以下 → 259,000円以下) ・中学生以下の子どもがいる世帯 ・18歳までの子どもが3人以上いる世帯 ・配偶者がなくかつ20歳以下の子を扶養している世帯 ・母子手帳を所持し現在妊娠している世帯 ②抽選優遇 ・子育て(乳幼児)世帯 12.70倍(17.06倍) ・ひとり親世帯 12.54倍(12.63倍) ③別枠募集 ・子育て(中学生以下)世帯 2.69倍(2.95倍) ・新婚世帯 1.91倍(2.26倍) ○随時募集 以下の世帯を申込み資格の要件のひとつとしている。 ・ひとり親世帯 ・子育て(乳幼児)世帯 	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 —</td> <td>27年度 —</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 —	27年度 —	3	施策の方向	3 具体的施策	A	(住)住宅管理課
予算額	28年度 —	27年度 —								
3	施策の方向	3 具体的施策								

1 事業名 具体的施策 介護保険事業	2 事業目的・目標 40 介護支援の充実 【事業目的】介護保険制度の円滑な実施を図る。 【事業目標】第6期事業計画の進行管理を円滑に行う。	3 事業実績及び予算額 要介護認定者数 63,336人(年度平均) (61,587人) 介護サービス利用者数 50,608人(年度平均) (48,543人)	4 達成度 A	5 事業実施担当課 保)介護福祉課							
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 93,928,016千円</td> <td>27年度 ＜88,102,129千円＞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 93,928,016千円	27年度 ＜88,102,129千円＞	3	施策の方向	3 具体的施策
予算額	28年度 93,928,016千円	27年度 ＜88,102,129千円＞									
3	施策の方向	3 具体的施策									
地域支援事業及び必要支援高齢者の在宅支援サービス	<p>【事業目的】介護保険制度における地域支援事業及び必要支援高齢者に対する在宅支援サービスの実施を図る。</p> <p>【事業目標】高齢者が住み慣れた地域や家庭で、安心して暮らしていただけるよう、地域における身近な総合相談機能の充実に努めるとともに、介護予防を推進し、自宅での自立支援や介護者の負担軽減を図る。</p>	<p>地域で生活する高齢者、その家族を支援するため、介護予防事業(高齢者が要介護状態になるのを防ぐことを目的とした事業)、包括的支援事業(地域包括支援センターの運営及び社会保険充実に係る事業)、任意事業(高齢者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援する事業)を実施。</p> <p>地域支援事業35事業(介護予防事業(11事業)、包括的支援事業(7事業)、任意事業(17事業))及び在宅福祉サービスの11事業を実施</p> <p>地域支援事業34事業(介護予防事業(11事業)、包括的支援事業(4事業)、任意事業(19事業))及び在宅福祉サービスの11事業を実施</p>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 1,221,238千円</td> <td>27年度 ＜1,212,079千円＞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 1,221,238千円	27年度 ＜1,212,079千円＞	3	施策の方向	3 具体的施策	A	保)介護福祉課
予算額	28年度 1,221,238千円	27年度 ＜1,212,079千円＞									
3	施策の方向	3 具体的施策									
ふれあいネットワーク	<p>【事業目的】地域で高齢者が安心して生活できるように地域の住民や団体が連携してネットワークづくりを推進する。</p> <p>【事業目標】ふれあいネットワークの見守り対象世帯数 平成32年度 45,000世帯</p>	<p>高齢者等を地域で支えるしくみづくりの推進を通じて、男女が共に仕事と家庭を両立できる環境づくりを図った。</p> <p>・見守り対象世帯数 38,934世帯<36,131世帯></p>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 18,052千円</td> <td>27年度 ＜19,002千円＞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 18,052千円	27年度 ＜19,002千円＞	3	施策の方向	3 具体的施策	A	保)福祉・介護予防課
予算額	28年度 18,052千円	27年度 ＜19,002千円＞									
3	施策の方向	3 具体的施策									

1 事業名 ふれあいサロン	2 事業目的・目標 【事業目的】 定期的に集まるこ とができる通いの 場として、家に閉じ こもりがちな高齢 者や障がいのある 人等の孤独感の 解消や働き取り、 認知症の予防を 図る。 【事業目標】 ふれあいサロンの 参加者数(実人数) 12,000人	3 事業実績及び予算額 高齢者等を地域で支えるしくみづくりの推進を通 じて、男女が共に仕事と家庭を両立できる環境づ くりを図った。 ・参加者数(実人数) 9,909人<8,687人>	4 達成度 A	5 事業実施担当課 保)福祉・介護 予防課																		
働く人の介護 サポートセン ター事業	基本目標 【事業目的】 働く人が介護に直 面した場合でも、 介護と両立して働 きつづけられるた めのノウハウを提 供し、不安を解消 する。 【事業目標】 ・相談件数・来所 件数の増加。 ・窓口の認知度の 向上。	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 21,551千円</td> <td>27年度 <22,481千円></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table> <p>○平成28年7月1日に、福岡市役所地下1階に 開設 【開設日】 月・水・金曜 12:00~20:00 日曜 10:00~18:00 (祝日・振替休日・年末年始は休み、祝日が 日曜の場合は開設) 【相談件数】 183件(H28.7.1~H29.3.31 開設日数147日) ○市政だより・市ホームページへの掲載のほか、 福岡商工会議所ビジネス情報便や各講演会、 企業の会合等でのチラシ配付を行い周知に努 めた。 また、個別に企業の人事・労務担当部署を訪 問したり、中小企業経営者の会合へ出席する などして窓口の紹介を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>28年度 9,500千円</td> <td>27年度 —</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	28年度 21,551千円	27年度 <22,481千円>	3	施策の方向	3 具体的施策	予算額	28年度 9,500千円	27年度 —	3	施策の方向	1 具体的施策	3	施策の方向	3 具体的施策	4	施策の方向	2 具体的施策	40 C	保)介護福祉課
予算額	28年度 21,551千円	27年度 <22,481千円>																				
3	施策の方向	3 具体的施策																				
予算額	28年度 9,500千円	27年度 —																				
3	施策の方向	1 具体的施策																				
3	施策の方向	3 具体的施策																				
4	施策の方向	2 具体的施策																				